ジマンダイセン®水和剤

園芸用殺菌剤

時代をこえて愛され続ける保護殺菌剤。

- 幅広い種類の病害防除に役立ちます。
- 付着力と耐雨性に優れた製剤粒子構造により、効果が持続。
- 果樹や多種類の野菜など、広範な作物に登録があります。
- みかん・かんきつの黒点病、**たまねぎのべと病**NEW、**だいずの紫斑病**NEW、ばれいしょの疫病、てんさいの褐斑病は**無人航空機**による防除が可能。

日産化学

®は登録商標

■ジマンダイセン®水和剤の適用病害虫と使用方法

処理方法：散布※2

作物名	適用病害虫名	希釈倍数（倍）	使用液量（ℓ/10a）	使用時期※1	総使用回数※1
みかん	黒点病	400～800	200～700	30日	4回
	黄斑病、小黒点病	600～800			
	ミカンサビダニ	1,000			
	そうか病	400			
	褐色腐敗病、そばかす病、赤衣病、チャノキイロアザミウマ、炭そ病（さび果）	400～600			
	黒点病※2	5	4		
		10	8		
		20	16		
かんきつ（みかんを除く）	黒点病、黄斑病、小黒点病	600～800	200～700	90日	
	ミカンサビダニ	1,000			
	褐色腐敗病、そばかす病、赤衣病、汚れ果症、チャノキイロアザミウマ、炭そ病（さび果）、幹腐病	600			
	黒点病※2	5	4		
		10	8		
		20	16		
りんご	斑点落葉病、赤星病、黒星病、黒点病、モニリア病、すす点病、すす斑病、輪紋病、褐斑病、炭そ病	500～600	200～700	30日	3回
なし	赤星病、黒星病、黒斑病、輪紋病	400～600			5回
もも	黒星病、果実赤点病、すすかび病、せん孔細菌病	600		21日	3回
おうとう	灰星病、炭そ病				2回
かき	炭そ病、落葉病、黒星病	400～800		45日	
	黒点病	400			
ぶどう	晩腐病、褐斑病、さび病、べと病、黒とう病	1,000			
くり	実炭そ病	600		7日	
びわ	たてぼや病			落弁期まで	
マンゴー	炭そ病	800		45日	
あけび（果実）	そうか病、斑点細菌病	500		60日	
トマト	疫病、葉かび病、輪紋病	800	100～300	前日	
きゅうり	炭そ病、褐斑病、疫病、黒星病、つる枯病、斑点細菌病	600			3回
	べと病	600～800			
いちご	じゃのめ病、炭そ病	600		仮植栽培期但し76日	6回
メロン	炭そ病、べと病、つる枯病、疫病、斑点細菌病	400～600		7日	5回
すいか	炭そ病、べと病、つる枯病、疫病、褐斑細菌病				7回
かぼちゃ	炭そ病、べと病、つる枯病、疫病	600		21日	2回
キャベツ	べと病	400～600		30日	3回
はくさい	べと病、白斑病、黒斑病	600			1回
ねぎ	べと病、さび病、黒斑病			14日	3回
たまねぎ	べと病、さび病、黒斑病、灰色腐敗病、灰色かび病	400～600		3日	5回
	白色疫病	400～500			
	べと病※2	8	3.2		
にんにく	葉枯病	400～500	100～300	7日	
	白斑葉枯病	400			
らっかせい	そうか病、褐斑病	400～600		14日	3回
そらまめ、未成熟そらまめ	さび病、輪紋病			30日	
いんげんまめ	炭そ病	600			4回
だいず	べと病	400		45日	3回
	紫斑病	400～600			
	べと病、紫斑病※2	5	1.6		
あずき	茎疫病	400～600		30日	
	さび病	400			
アスパラガス（露地栽培）	斑点病	500		収穫終了後但し秋期まで	6回
	茎枯病、褐斑病	400～600			
にんじん	黒葉枯病			7日	3回
ばれいしょ	夏疫病				10回（無人航空機3回）
	疫病	100	25		
	疫病※2	8	3.2		本剤3回、マンゼブ10回（無人航空機3回）
さといも	疫病	500	100～300		2回
てんさい	褐斑病	400～600		21日	5回
		125	25		
	褐斑病※2	8	1.6		
やまのいも	葉渋病、炭そ病	400～600	100～300		4回
ばら、きく、カーネーション	黒星病、さび病、べと病、炭そ病、灰色かび病			－	8回
シクラメン	炭そ病	500			1回
トルコギキョウ		400		発病初期	8回
斑入りアマドコロ	褐色斑点病、斑点病			－	
ベンジャミン	斑点細菌病		200～700		
すぎ	赤枯病	400～600			2回

※1:収穫物への残留回避のため、その日まで使用できる収穫前の日数と、本剤及びマンゼブを含む農薬の総使用回数の制限を示す。
※2:みかん・かんきつの黒点病、たまねぎのべと病、だいずのべと病・紫斑病、ばれいしょの疫病、てんさいの褐斑病は無人航空機による散布が可能です。

殺菌剤分類 M3

■登録番号：第22345号
■有効成分：マンゼブ…80.0%
■性　　状：淡黄色水和性粉末 45μm以下

■成分について

ジチオカーバメイト系の殺菌剤で広範な糸状菌による植物病害や、一部の細菌病に予防効果を発揮します。

■殺菌作用

複数の殺菌活性作用を持ちます。
◎細胞内のエネルギー代謝阻害作用
◎必須微量元素との結合による作用

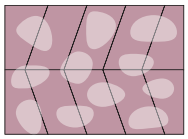
■耐性菌対策

病原菌に対する作用点が多く耐性菌発生のリスクが低いとされ、耐性菌対策の基幹剤として活用されています。

■製剤上の特長

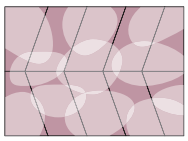
製剤の平均粒径は1～3マイクロメートルの微粒子構造。作物への付着性に優れ、カバーする面積が増えます。

●微細な粒子は植物表面にしっかり付着する性質を帯びる
●薬液が乾燥すると、製剤微粒子は幾重もの層になって濃厚に付着



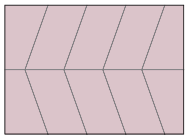
散布・乾燥後（製剤粒子が層になって付着）

▼ 降雨（灌水）



薬斑上から製剤粒子は徐々に溶け出し分散・再固着

▼ 降雨（灌水）



さらに均一な薬剤保護層を形成（降雨のたびに付着量は徐々に減少）→再散布

※植物病害には、降雨（灌水）によって感染を助長するものが数多くあります。降雨（灌水）による製剤微粒子の分散は、感染危険部位の保護に役立ちます。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空袋は圃場等に放置せず、適切に処理してください。●防除日誌を記帳しましょう。

本資料は2024年7月現在の登録内容に基づいています。

日産化学株式会社
東京都中央区日本橋二丁目5番1号　ホームページ https://www.nissan-agro.net/
お客様窓口 TEL.03-4463-8271（9:00～17:30 土日祝日除く）

ZMD-WHS5A